



「礼を正し・場を清め・時を守る」
校長 北島 三津子

令和5年度がスタートしました



命あるもの全てが躍動する、春爛漫の季節の中、令和5年度が始まりました。保護者の皆様には、本校教育活動にご協力ご支援いただき、誠にありがとうございます。

さて、本校では、7日(金)に始業式、10日(月)には入学式を挙行し、中学校生活への期待に目を輝かせた90名の新入生を迎えました。2年生76名、3年生86名、全校生徒252名、教職員28名により令和5年度歴木中学校の教育活動が始まりました。

数名の職員は入れ替わりましたが、歴木中生徒一人ひとりの健やかな成長を目指して、職員一同、「チーム歴木」となり、全力で取り組んでいくことを決意しております。

<学校教育目標>

◎豊かな心と確かな学力を身につけ、たくましく生きる歴木中生徒の育成

<めざす生徒像>

- 自ら考え、目標を持って学習する生徒(自立、一歩前進を目指す高い学習意欲)
- 思いやりの心を持ち、支え合う生徒(他人に優しく接する・共に伸びようとする)
- 自分を鍛え、健康な心身をつくる生徒(自ら運動に親しむ・心身の健康を保つ)

重点目標

「自ら学び、課題を解決し、自分の考えを伝える(表現する)ことのできる生徒の育成」

<共に拓こう!大いなる可能性>

令和5年度の重点テーマ「^{ひん}斌と^{じょ}怒」にしました。

斌の意味は、「文武両道」です。勉強や運動、部活動、学校行事に頑張してほしいと思います。「斌」のもう一つの意味は、「外見の美しさで内面の実質が調和している様子」です。外見だけではなく、それにも伴う中身に磨いていきましょう。「怒」は、思いやりです。人として、一番大切にしたいのは、「怒」ですので、互いのよさ・弱さを認め合い、仲間として支え合い、高めあってほしいと思います。生徒一人一人が将来の夢や目標を持ち、互いに助け合い励まし合い競争し合いながら、共に伸びようとする態度と互いを敬う「思いやりの心」を持つ生徒の育成をめざし、将来の目標や夢の実現に向けて支援して参りたいと思っています。

保護者、地域の皆様には、これまでと同様、本年度も本校教育活動の推進にご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

自分の力を試してみよう



18日(火)は、1・2年生は標準学力検査(5教科)、3年生は全国学力・学習状況調査(国語、数学、英語(聞くこと))が行われます。今の自分が、どれくらいの力を身に付けているか全力で取り組んで試してみましょう。1人ひとりが最後まであきらめずに、時間まで「あと1問」正解をめざして頑張りましょう。